

自然

■滋賀県の位置

【図1】



北緯35° 付近の都市

- ①テヘラン (イラン)
- ②ベイルート (レバノン)
- ③ロサンゼルス (アメリカ)

東経136° 付近の都市

- ④ハバロフスク (ロシア)
- ⑤コロール (パラオ)
- ⑥アデレード (オーストラリア)



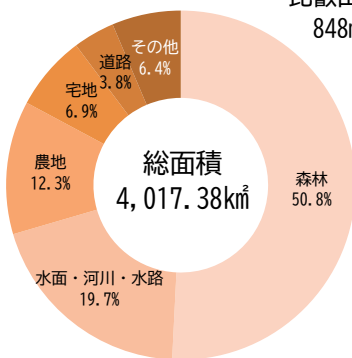
■地勢図

【図2】



■土地利用状況

【図3】



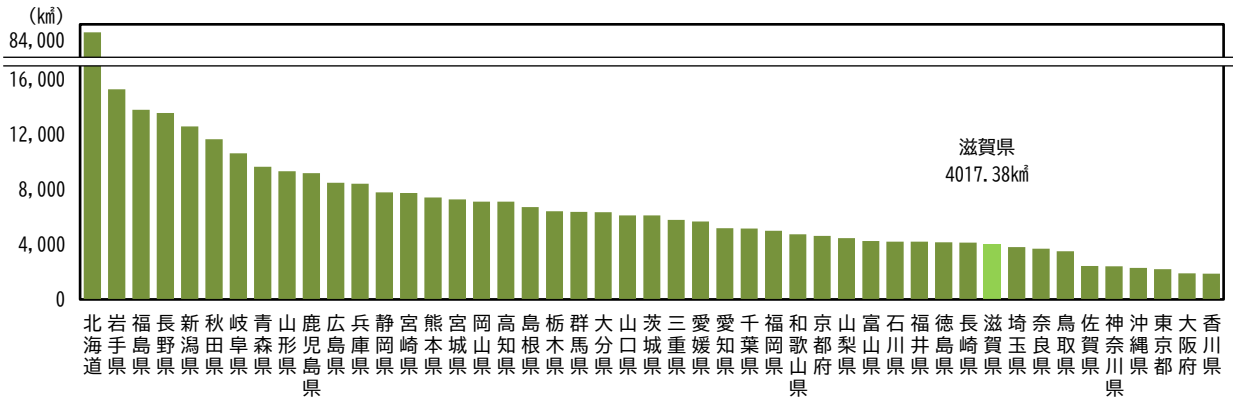
県 県民活動生活課 (令和6年度)  
「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」

国土交通省国土地理院  
「滋賀の環境2025」県環境政策課

滋賀県の面積は4017.38km<sup>2</sup>で国土の総面積の約1%を占め、伊吹山地、鈴鹿山脈、比良山地など 1,000mを超える山々に囲まれている。琵琶湖の周辺は、これらの山々から流れ出る大小約460本の河川が扇状地や三角州をつくりながら琵琶湖に注ぎ、近江盆地を形成している。水資源機構琵琶湖総合管理所によると、琵琶湖の水面標高は大阪城天守閣とほぼ同じ高さである。

## ■都道府県別の面積

【図4】

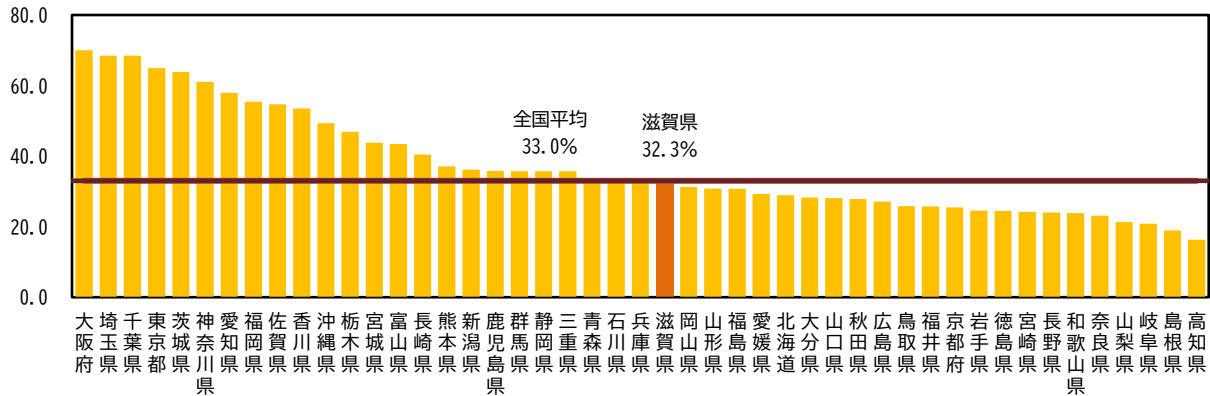


※ 都道府県にまたがる境界未定地域がある都道府県は参考値。

「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」 国土地理院（令和7年10月1日現在）

## ■都道府県別の可住地面積割合

【図5】

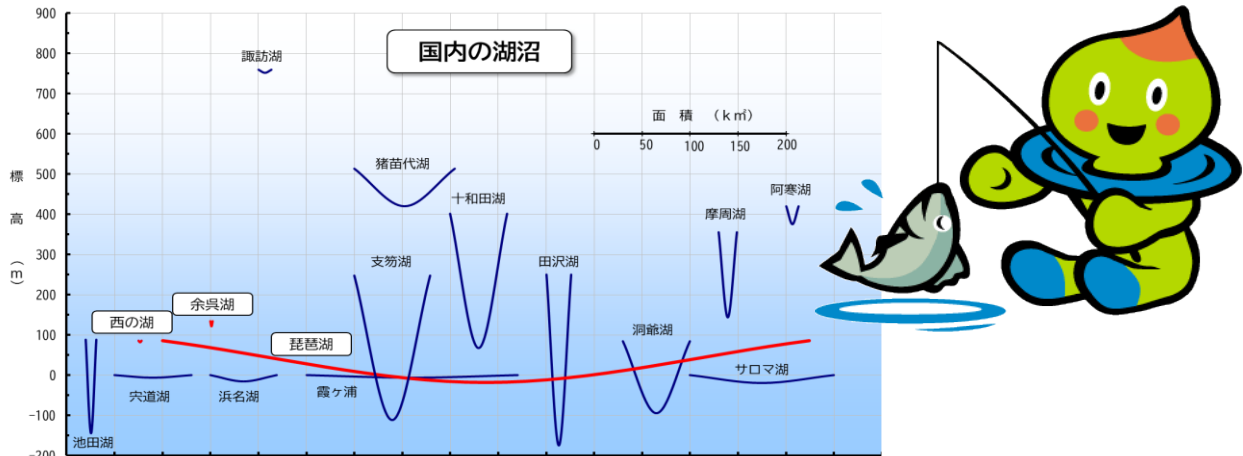


※ 「可住地面積」とは、北方地域および竹島を除く総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出したもの。

「統計でみる都道府県のすがた2026」 総務省統計局（令和6年度）

## ■国内主要湖沼の比較

【図6】 国内の主な湖沼の特徴（面積、深さ、標高）の比較



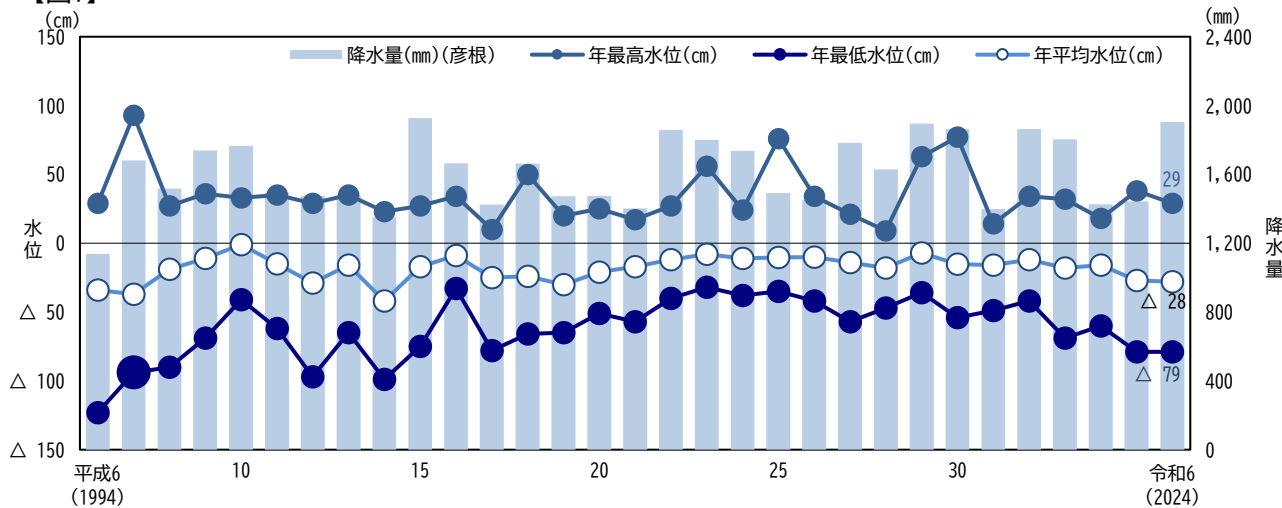
「滋賀の環境2025」 県環境政策課

余呉湖は、琵琶湖の北に位置し、面積約1.8km<sup>2</sup>、周囲約6.4km、水深13m。  
琵琶湖との水面落差が49m近くある。余呉湖と琵琶湖にのみ棲息するイワトコナマズを始め、ワカサギ、フナ、コイ、ウナギ、ナマズなど魚類も多く棲む。【図6】

西の湖は、近江八幡市にある琵琶湖最大の内湖で、面積は2.85km<sup>2</sup>、平均水深約1.5m。  
ヨシ群落は近畿地方で最大級の1.09km<sup>2</sup>に及ぶ。  
季節により、ギンブナ、ニゴロブナ、モロコ、ネコヤナギなど数多くの動植物が見られる。【図6】

## ■降水量と琵琶湖の水位の変化

【図7】

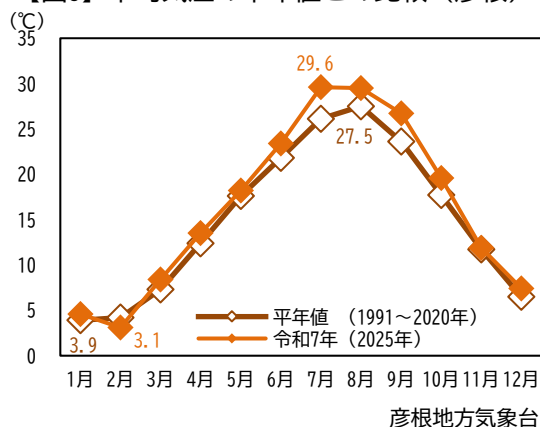


※ 年平均水位は、片山、堅田、大溝、彦根、三保ヶ崎の5カ所（平成4年3月以前は鳥居川観測所）の午前6時の平均値。

近畿地方整備局琵琶湖河川事務所、彦根地方気象台

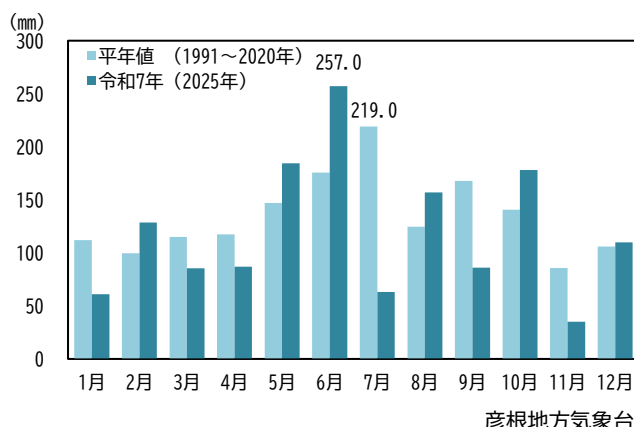
## ■気温と降水量

【図8】 平均気温の平年値との比較（彦根）



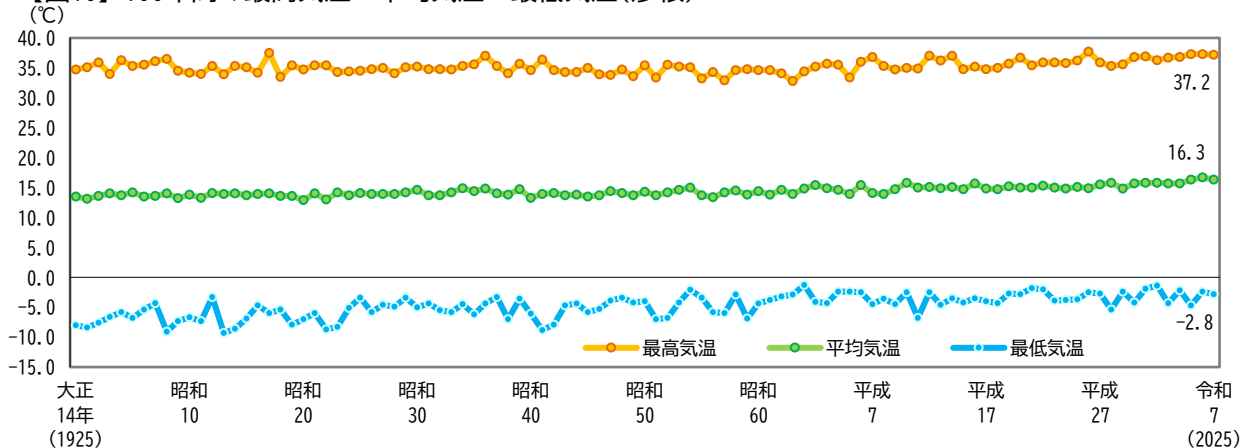
彦根地方気象台

【図9】 降水量の平年値との比較（彦根）



彦根地方気象台

【図10】 100年間の最高気温・平均気温・最低気温（彦根）



彦根地方気象台

平成6年には記録的な少降雨により琵琶湖の水位がマイナス123cmまで低下した。  
昭和14年のマイナス103cmをしのぐ低水位で生態系への影響も少なからずあった。  
反面、普段は湖底に沈み目にするのができない遺跡などが出現し話題になった。【図7】

令和7年6月の彦根では、30日間のうち17日で降雨を記録した。  
最多は10日(火曜日)で72.0mm。

彦根で観測史上、最も降水量が多かった日は明治29年(1896年)9月7日。  
24時間で596.6mmの雨が降った。【図9】